

山梨県立中央病院 泌尿器科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

【信州大学関連施設における根治切除困難尿路上皮癌に対する Enfortumab-Vedotin+Pembrolizumab 併用療法の初期経験 (Real world data)】に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	信州大学関連施設における根治切除困難尿路上皮癌に対する Enfortumab-Vedotin+Pembrolizumab 併用療法の初期経験 (Real world data)
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者(職名)	鈴木 中(部長)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	尿路上皮癌に対する新規治療の実臨床での治療効果を明らかにすることを目的とした研究で、今後の治療方針策定に貢献すると考えられます。
対象となる方	2024年11月1日から2026年1月31日の期間に信州大学医学部附属病院ならびに下記共同研究機関で根治切除困難な尿路上皮癌に対して Enfortumab-Vedotin+Pembrolizumab 併用療法を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、併存症、血液検査データ、治療奏効期間、副作用など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療薬と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長野赤十字病院 泌尿器科 (研究責任者:今尾 哲也) 長野市民病院 泌尿器科 (研究責任者:加藤 晴朗) 佐久医療センター 泌尿器科 (研究責任者:中山 剛) 山梨県立中央病院 泌尿器科 (研究責任者:鈴木 中)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:塩崎 政史
問い合わせ先	【共同研究機関(当院)】 氏名(所属・職名): 鈴木 中(山梨県立中央病院泌尿器科・部長) 電話:055-253-7111(代表)  【研究代表機関】 氏名(所属・職名): 塩崎 政史(信州大学医学部泌尿器科・医員) 電話:0263-37-2661

**【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。**

**患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。